



平成25年 新 年 の あ い さ つ



函南町長
森 延彦

町民の皆様と平成25年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は、町内においては大きな災害もなく穏やかな1年を過ごすことができました。また、昨年4月に開館した「かななみ仏の里美術館」は入館者が2万人を超え、静岡県景観賞・優秀賞を受賞するなど大変好評を得ております。

昨年末に行われた衆議院議員総選挙により、新政権が発足いたしました。円高・デフレによる経済不況は依然として続いており、東



函南町議会議長
杉村 彰正

平成25年の新春を迎えるにあたり、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

わが国は、東日本大震災からの早期復興に向けて一丸となつてはいるものの、いまだ爪痕が残つたままとなっております。また、尖閣諸島や竹島をはじめとする領土問題により、緊張感が高まつており、TPP、消費税の引き上げ、エネルギー政策の見直し、そして景気

日本大震災や東京電力福島第1原子力発電所の事故による避難者は、現在でも16万人余に及び、復旧・復興は思うように進んでいないのが現状であり、政治、経済等わが国の社会的不安定の解消に大いに期待するところであります。さて、函南町は、平成25年4月1日に町制施行50周年を迎えます。平成25年度に予定されている東駿河湾環状道路の開通は、わが町のみならず、県東部、伊豆地域の発展に大きな影響を与えることとなるでしょう。

町では第5次函南町総合計画後期基本計画をもとに、町の将来像を「環境・健康都市函南」として行動計画を定め、各事業に取り組んでまいります。

「環境」は、風光明媚で豊かな自然の保全と共存、十国峠、酪農王国オラツチエ、かななみ仏の里美術館、湯くトピアかななみ等、地域資源を生かした観光・交流、豊富な特産物や農林業の6次産業化や地域ブランドづくり、防災・環境保護対策、電力・エネルギー対策、生活環境基盤の整備、美し

低迷等、直面している問題が山積しております。このような状況下で、ロンドンオリンピックでの史上最多の38個のメダル獲得、そしてノーベル生理学・医学賞を受賞するなど、日本人の活躍が目立ち、明るい兆しを感じさせる出来事が多くあった年でもありました。これにより、日本全体が元気を取り戻すことを願ってやみませ

また、昨年末に実施された衆議院議員総選挙により誕生した新政権は、デフレ脱却が最優先課題として、金融政策、経済対策及び公共投資拡大に努めるとしています。日本経済が回復することを国民は大いに期待しており、これには有効なデフレ脱却策が求められています。

このような中、町内では、昨年は自然災害等のない穏やかな1年でございました。4月にかななみ仏の里美術館が開館し、湯くトピアかななみは10周年、酪農王国オラツチエは15周年を迎えており、

い景観形成等、町土の快適・安全安心を目指します。

また、「健康」は、福祉、医療教育、子育て・青少年の健全育成、高齢者対策、食育・食文化、文化・スポーツ、ファルマバレープロジェクト等町民の心と体の健康を目指します。

特に、本年4月に開館予定の図書館等複合施設「かななみ知恵の和館」を有効に利用した子育て支援対策、少子・高齢化等に対応する福祉・医療対策、防災・減災・エネルギー等の安心・安全対策、6次産業化、雇用の創出、経済の活性化等の町の活性化対策を重点施策として、限られた財源をより一層「集中」と「選択」をもって展開してまいります。

町長に就任以来、まちづくりセミナー、町長と語る会、ブロック懇談会、ワークショップの開催等町民の皆様と数多くの議論を重ね、貴重なご提言をいただき、町民の皆様とともに、いろいろな施策を実行してまいりました。

今後も更に開かれた町政のもと「環境・健康都市函南」の実現を

町は町制50周年となります。また、地産地消と食育、米の消費拡大を狙った新たなご当地グルメとして、米粉メロンパンを開発し、小学校の給食に提供するなど、地元食材の積極的な活用を努めているところでもあります。そして、11年ぶりとなりますが、こども議会を開催いたしました。将来の函南町を支えてくれる子どもたちの貴重なご意見やご提言を、今後の函南町のまちづくりに生かしていきたいと考えております。

そして、近年の地方分権の進展により、町の役割は一層重要となり、多種多様な課題を抱える中、議員が果たすべき役割及び責務の重要性はますます増大してきております。

函南町議会といたしましても、町民の皆様により理解していただくために、議員定数の削減等、多くの議会改革に努めてまいりました。また、議員が議員活動を行う際の遵守すべき行動基準となる「函南町議会議員政治倫理条例」

目指し、より成果のある重点施策を進めていきたいと思っております。

まずは、町制施行50周年にあたり、長年にわたり町の礎を築いてこられました先人の皆様方に感謝とお礼を申し上げます。

町制施行50周年の記念式典はじめ、多種多様な催事で町の50周年をお祝いし、函南町制施行50周年記念事業推進町民会議を中心とした図書館等複合施設「かななみ知恵の和館」の開館や東駿河湾環状道路の開通等多くの記念事業を、町民の皆様との参加のもとに進め、これを機会に町内外に広く函南町の魅力を発信していきたいと思っております。

本年は巳年です。「実になる年」となるよう、希望と元気のあるまちづくりに全力で取り組んでまいります。町民の皆様のご支援とご協力をお願いするとともに、今年1年が皆様方にとりましてご健勝で、幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

を定め、町民からの信頼を得る基盤を作り、民主的な町政の発展に寄与できるよう日々励んでいるところであります。

町民の代表である議会として、執行機関と互いに切磋琢磨しながら、まちづくりの主役は町民の皆様であることを第一に、住んでよかったと思えるまちづくりの実現に向けて努力したいと考えております。

町民の皆様にとりまして、本年が実りある飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げますとともに、今後も一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。